

新潟市北区文化会館指定管理者事業計画の比較（上位3者）

評価項目		NKS・ハビスカとよさが・コンベンションリンケージ共同事業体			次点			次々点		
応募団体について	社名	(株)NKSコーポレーション	(特)総合型地域スポーツクラブハビスカとよさが	(株)コンベンションリンケージ	a社	b社	c社	d社	e社	f社
	設立	昭和38年2月	平成15年2月	平成8年7月	昭和56年2月	昭和38年4月	昭和46年3月	昭和61年11月	昭和38年12月	昭和47年3月
	資本金	8,000万円	208,257円(資産総額)	5,300万円	4,000万円	5,000万円	4,000万円	1,000万円	6,000万円	5,000万円
	総収入(H20)	25,856,161千円	62,676千円	3,901,816千円	2,027,742千円	3,238,075千円	4,017,684千円	12,107,855千円	2,376,037千円	625,568千円
	従業員数	1,298人	37人	250人	84人	1,411人	94人	5,803人	826人	88人
	主な業務	ビル総合管理,文化事業,営繕工事請負ほか	スポーツ文化の総合型クラブ事業,レクリエーション事業ほか	舞台芸術イベント・国際会議等の企画・運営・誘致ほか	保険事業,医療福祉関連物販,調剤薬局,指定管理事業ほか	ビル総合管理,廃棄物収集・運搬,警備保安業務ほか	造園工事,駐車場・ビル管理ほか	公共施設の管理運営,保育・給食・食堂サービスほか	ビル総合管理,設備管理ほか	イベント等の照明・音響・映像の操作及び管理・保守ほか
施設管理実績	(指定管理)上越文化会館,見附市文化ホール,長岡市青少年文化センターほか	(指定管理)豊栄総合体育館,遊水館ほか	(指定管理)別府国際コンベンションセンター,千代田区立内幸町ホールほか	(指定管理)市内コンベンションセンター・勤労者福祉センターほか	(指定管理)市内文化ホール・観光施設,県内体育施設ほか	(指定管理)市内レクリエーション広場・観光施設,県内運動公園ほか	(指定管理)県外地域交流センター・勤労者福祉センターほか	(指定管理)市内青少年活動施設・地域交流センターほか	(業務受託)市内文化会館・県内文化会館ほか	
施設の評価と運営の基本方針		<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化,まちづくり,地域交流の拠点として優れており,この特性を生かして管理運営に当たる。 <p>基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民の芸術文化活動の発展のために市民と共に歩む文化会館」をコンセプトに,事業の展開と交流の場の提供,商店や事業所との連携により活力あるまちづくりに貢献する。 ・市民創作劇や市民芸術祭の実施,次代の人材育成など,将来につながる運営と,いつでも,誰でも,気軽に来館できる,安全安心な運営 ・「運営懇談会」を組織し,市民との連携体制を確立 			<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区に本格的な文化会館ができることは,地域の文化活動団体にとって待ち望んだ施設であるだけでなく,優れた音楽,演劇,芸能を市民に提供する場としての機能は重要である。 <p>基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置意義にかなった施設運営を行い,多くの市民に文化に対して興味・関心を喚起してもらう機会を提供するとともに,地域と連携した事業を行い地域活性化に取り組む。 			<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北区における音楽,演劇を主体とした芸術文化の拠点施設である。 ・立地条件の良さを活かし,中心市街地の活性化に貢献できる。 ・ホール,練習室を活用し,市民参加による多様な文化が望める。 ・「新・新潟市総合計画」「区ビジョンまちづくり計画」に基づき,「市民の芸術文化活動の発展に資する。」という施設設置目的の達成を図る。 		
文化事業に関する業務		<p>愛称募集,ニーズ把握のため運営懇談会立ち上げ市民芸術祭など,地域に根ざした文化を発信共同事業体の各特性を生かした優れた作品を提供文化団体の中からフランチイズ団体をピックアップし,連携して事業を進める。</p> <p>地元大学との連携及び新潟市との連携を図る。</p> <p>5年間を4つのステージに分け目標達成に努める。</p> <p>[第1ステージ]:開館準備,広報,諸規定の制定など</p> <p>[第2ステージ]:市民との協働体制を確立し,各種事業を軌道に乗せ,市民創作劇を立案</p> <p>[第3ステージ]:協働を進め,賑わいのある交流の場を確立。市民創作劇は出演者募集・公演</p> <p>[第4ステージ]:成果を踏まえ次期事業の検討</p> <p>事業体系の4本柱</p> <ul style="list-style-type: none"> 鑑賞事業(年10公演以上) 普及・育成事業(アウトリーチなど年10公演以上) 交流事業(芸術祭やミニ公演など年12公演以上) 創造事業(市民創作劇4年計画,4年目発表) 			<p>大都市圏に偏りがちな舞台芸術の鑑賞機会について,当グループの培ったノウハウ,人脈を生かし優良な舞台芸術鑑賞機会を市民に提供活動支援事業としてワークショップ等を開催し,地域伝統芸能の継承に取り組む。</p> <p>地域文化発信事業として北区文化会館のほか,当グループ関連施設での発表の場を提供し,積極的に支援</p> <p>文化会館を利用して活動する団体に対し,費用の一部を助成</p> <p>事業体系</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化事業(無料):音楽・演劇事業(年最低2~4回) 創作活動支援事業(各種ワークショップ年3回程度) 地域文化発信事業(文化会館まつり) 地域市民文化団体への助成・活動機会支援事業 自主事業(有料):舞台芸術公演(年3回程度) 文化講座(年3回程度) 			<p>新潟市が目指す「市民が共に育つ教育文化都市」の実現と「市民の芸術文化活動の発展に資する」という目的達成のため次の事業体系により文化事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 芸術鑑賞事業(年6回程度) 市民参加型事業:市民ボランティア組織「(仮称)北区のぶんか作り隊」による事業の企画・運営(年6回以上) 地域文化の活性化及び文化の発信,文化交流事業:伝統芸能の発表や交流イベントなど(年6回以上) 人材育成事業:スタッフ養成講座やリコーダー教室など 文化会館きっかけづくり事業:施設見学会や利用相談会,ミニコンサートなど 		

評価項目	N K S ・ハビスカとよさか・コンベンションリン ケージ共同事業体						次 点					次々点							
施設運営に関する業務	<p>利用率向上による会館への支援者、理解者の拡大 利用団体・学校との地域文化ネットワークの形成 専門技術者を配置し、利用者の利便と安全を図ると ともに、積極的な営業を展開 館内においてはホスピタリティに満ちたサービスを心 がけ、苦情についてはマニュアルを整備し対応 チケット、物販等各種のサービスを行い、保育室に は保育士を配置 広場など共通エリアの活用：野外コンサートや世代 間交流、成果発表や地域情報コーナー 事故の未然防止のための日常の安全対策、個人情報 保護指針の作成 創意工夫をこらした広報：近隣施設・商店街等への ポスター・チラシの配布・掲示、ホームページ、メ ールマガジン、放送・新聞等のメディア、タウン誌 等での広報宣伝、独自広報誌の発行</p>						<p>新潟市北区文化会館条例を遵守し、平等・公平な 施設運営を徹底 ユニバーサルデザイン推進行動計画に基づき、全 ての利用者のサポートを徹底 行政経費の削減に寄与するため、積極的な利用促 進を実施 個人情報取扱いは新潟市個人情報保護条例を遵 守し管理。情報公開についても新潟市情報公開条 例に従い適正に公表 利用者の利便性を高めるため利用者向け各種サー ビスを提供</p>					<p>ホール、練習室の貸出しは単なる貸出しだけでな く、「市民の文化、芸術に対する支援活動」と位 置付け、プロとしての確かな資産管理を実施 条例、マニュアル、コンプライアンスに基づいた厳 格な管理運営を実施 「利用者の満足」を念頭に様々なサービスを提供 し、利用者拡大を図る。 運営協議会、事業アドバイザーの設置による恒常 的なサービスの向上 安全管理体制と危機管理体制の構築 施設の知名度を高めるための広報活動</p>							
施設管理に関する業務	<p>ライフサイクルコストの縮減、P D C A サイクルによ る管理、安全の確保、省エネルギー、建物の特殊性に基 づく空調運転など 品質方針を確立し、年間実施計画により各管理業務の 管理計画を定め、必要な有資格者を配置し実施 災害・事故には、危機管理マニュアルを整備し、緊急 連絡体制を確立して適切に行動できるよう備えると ともに、自営消防隊を組織 市民の意向を反映するため「運営懇談会」を設置す るほか、事業評価のため共同事業体の内部組織とし て「事業評価委員会」を設置 サービス、管理能力、技術の向上を図るため、研修計画 に基づき必要な研修を実施 組織 館長 1 名、副館長 1 名、総務担当 2 名、 事業担当 1 名、舞台担当 4 名、設備担当 3 名、 清掃担当 1 名、夜間受付 2 名 計 15 名 事務員、設備員、清掃員等の職員は地元雇用に基本</p>						<p>快適、安全に利用できるように、危機対応マニ ュアルを作成し適切な対処を実施 設備の維持管理に関しては、仕様書及び業務要求 水準書を遵守し適時適切な対処を実施 園地、樹木管理についても、来館者が心とむ雰 気づくりを心がける。 新潟市環境基本計画に基づく環境に配慮した管理 と節電、節水、廃棄物の抑制等に積極的に取り組 む。 上記施策を実践するため適時研修や講習会を実施 組織 館長 1 名、副館長 1 名、施設管理責任者 1 名 受付・企画・運営員 1 名 受付・事務・経理 2 名 舞台技術員 2 名 計 8 名 その他の植栽管理員、繁忙期臨時清掃員は 必要時に勤務</p>					<p>利用者への安全安心を提供するため、年間計画に 基づいた施設管理 プロの熟練した施設設備管理と舞台音響照明設備 の管理 文化施設館長の経験者を館長とした人材配置及び 専門的職員の配置 フロアスタッフ、施設管理スタッフ、クリーンス タッフは地元採用を優先 計画的な研修による各スタッフのレベルアップ 組織 館長 1 名、館長代理 1 名、 舞台業務スタッフ 3 名、 事業・業務チーフ 1 名、 フロアスタッフ 3 名、 施設管理スタッフ 2 名、 クリーンスタッフ 2 名 計 13 名</p>							
自己評価の仕組みとマネジメント	<p>公認会計士、民間有識者など外部委員を含む「北区 文化会館事業評価委員会」の設置 P D C A サイクルを活用した継続的改善の実施 顧客満足度、事業遂行状況、業務及び個人情報、経 営状況の評価項目を設定し評価 概ね12月までの実績に基づき、評価委員会を開催。 評価後、運営懇談会に報告、検証し、共同事業体内 部の検討を経て、次年度の事業・予算に反映。改善 できるものは直ちに反映させるなど臨機応変に対応</p>						<p>指定管理の透明化を図るため、行政・地域団体・ 指定管理者で構成する「北区文化会館連絡協議 会」を設置し指導、助言をいただく。 利用者アンケートを実施し、事業の参考とする。 企画の検討を行う企画検討会議を広く市民に公 開し、市民代表にも出席してもらい事業計画に反 映させる。 企画検討会議の意見を踏まえ、3社運営協議会で 最終決定を行う。</p>					<p>市民から信頼される施設づくりと信頼される指定 管理者としての自己評価の評価指標を策定 自己評価書の作成及び提出、評価結果の公開、運営 委員会等による次年度方針の策定を行い、運営管 理に反映</p>							
収支計画 単位：千円	収入	年度	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	年度	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	年度	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6
		指定管理料	89,854	90,312	90,465	91,757	91,862	指定管理料	95,838	95,974	95,864	95,464	95,304	指定管理料	95,000	94,800	94,500	94,500	94,500
		文化事業収入	11,425	12,625	18,125	19,625	16,325	文化事業収入	3,200	3,200	3,200	3,200	4,000	文化事業収入	21,916	21,916	21,916	21,916	21,916
		その他	238	243	253	268	273	その他	13,350	15,850	18,050	18,350	21,050	その他	200	250	300	350	350
		計	101,517	103,180	108,843	111,650	108,460	計	112,388	115,024	117,114	117,014	120,354	計	117,116	116,966	116,716	116,766	116,766
		文化事業費	19,980	21,580	27,080	28,480	25,180	文化事業費	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500	文化事業費	30,916	30,916	30,916	30,916	30,916
施設運営費	46,390	47,040	47,200	47,760	48,090	施設運営費	50,768	48,168	48,168	48,278	48,168	施設運営費	52,800	52,750	52,800	52,850	52,850		
施設管理費	35,027	34,440	34,443	35,290	35,070	施設管理費	42,900	45,986	46,196	45,986	46,986	施設管理費	32,420	32,320	32,070	32,070	32,070		
附帯事業費	120	120	120	120	120	附帯事業費	9,220	11,370	13,250	13,250	15,700	附帯事業費	980	980	930	930	930		
計	101,517	103,180	108,843	111,650	108,460	計	112,388	115,024	117,114	117,014	120,354	計	117,116	116,966	116,716	116,766	116,766		